

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 144	提案機関名 神奈川県畜産会養鶏部会
要望問題名 神奈川県に適した地域銘柄鶏の開発について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 本県の養鶏経営は900万人という消費人口を抱えた有利な都市養鶏として経営を進めています。肉用鶏を用いた生産は本県ではほとんど観られない状況です。しかし、鶏肉の熟成を考えると、最も有利な地域と考えられます。本県の鶏卵の直販ルートに載せることにより多様な製品の活用が考えられ、経営の安定につながると思えます。この地域の有利性を活用した、他の地域とは違う地域銘柄鶏の開発を、お願いいたします。この鶏卵の直販に併せて鶏肉を加えることにより、更なる経営向上が図れると、各方面から期待されています。本県に適した新しい地域銘柄鶏の、早急な開発をお願いします。	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術所 <input checked="" type="checkbox"/> 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター <input type="checkbox"/>
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 (、 、 の場合)	地域銘柄鶏の作出を目指した鶏卵・鶏肉の高付加価値化技術の開発		
対応の内容等	当所では、県の銘柄鶏の作出を目指して、横斑プリマスロックをベースにした卵肉兼用種の国産鶏について、現在、組合せ検定を実施しています。平成22年度からは、既に全国的に普及している卵肉兼用種の国産鶏である「岡崎おうはん」を基本にして、より増体を良くするための組合せ検定試験を(独)家畜改良センターと連携して実施しています。今後、「他の地域とは違う」県の地域銘柄鶏の作出を目指して、養鶏農家等のご要望に沿った方向で組合せ検定を実施していきたいと考えています。		
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			